

平成 24 年 3 月医学研究科博士課程修了見込者用

【平成 19 年度以降入学者対象】

## 学位論文提出等マニュアル

医学系事務部総務課大学院教務担当

2011.11.21



# 目 次

学位論文提出手続き等	1
1. 学位論文提出～学位授与までの日程	1
2. 学位論文関係書類等	1
3. 学位論文提出資格審査等	3
4. 申請における謝礼等の禁止について	3
5. その他	4
医学研究科博士課程学位論文審査要項【平成19年度以降入学者用】	6
医学研究科博士課程学位論文審査要項【平成19年度以降入学者用】 の運用に関する細則	8
各種様式【平成19年度以降入学者用】	13
各様式・同記入例	36
学位申請論文作成の手引き	62

学位論文申請手続き照会・提出先

医学系事務部総務課大学院教務担当

TEL 直通011-706-7716

内線7716

FAX 011-717-5286

E-mail:d-tanto@med.hokudai.ac.jp

## 学位論文提出手続き等

**平成 19 年度博士課程入学者で平成 24 年3月修了申請に学位論文を提出できる者は、中間審査に合格した者で、本研究科に4年間(※短縮修了の場合3年以上4年未満)在学し、所定の単位を修得した者に限ります。**

### 1. 学位論文提出～学位授与までの日程

平成23年12月 2 日 (金) 学位論文(簡易製本: 1 編)提出期限。17時まで【期限厳守】  
 平成23年12月上旬 研究科教務委員会資格審査専門委員会(審査員選出)  
 平成23年12月中旬～下旬 審査員主査による学位論文体裁等精査  
 平成23年12月21日(水) 学位論文精査(体裁等)結果通知(指導教員宛)  
 平成24年1月 6 日 (金) 学位論文(簡易製本: 4 編)提出期限。17時まで【期限厳守】  
 平成24年1月中旬 研究科教務委員会資格審査専門委員会(学位論文提出資格の有無決定)  
 平成24年1月30日(月)～2月10日(金) 審査会(非公開)  
 平成24年2月23日(木) 学位論文最終審査(課程修了予定者決定。総長へ報告)  
 平成24年2月29日(水) 学位論文(製本: 1 編, 簡易製本: 1 編)提出期限。17時まで【期限厳守】  
 平成24年3月12日(月)～16日(金) 公開発表(第3講堂又は臨床大講堂)  
 平成24年3月22日(木) 学位記授与式

### 2. 学位論文関係書類等 (提出先: 医学系事務部総務課大学院教務担当窓口)

(1) 学位授与申請者と審査員候補者とのキーワードマッチング(審査員選出のために提出する書類(別途大学院教務担当から通知))

- ① 学位審査キーワード調書【学位授与申請者用】(様式 11)
- ② 学位審査キーワード調書【審査員候補者用】(様式 12)

(2) **論文提出期限(12月2日)までに提出**する書類等(学位論文提出者, 指導教員)

\* 下表のうち、朱書きの書類は、指導教員が作成する書類を示す。

提出書類等		提出部数	要件等
学位論文		1	※1参照
基礎論文		各5	※2参照
履歴書	様式1	1	
論文目録	様式2	1	
基礎論文・参考論文目録	様式3	1	
投稿証明書又は投稿受付のメール		1	※3参照
基礎論文が受理に至るまでの計画	様式4	1	
基礎論文の掲載学術雑誌についてのコメント	様式5	1	※4参照
基礎論文が掲載された、あるいは掲載されることが確約されている、又は投稿中の英文学術雑誌の概要		1	※5参照
学位論文内容の要旨	様式9	1	※6参照
学位論文提出者の提出資格申請書	様式 10	1	
掲載予定証明書又は受理を証明する電子メール等		1	※7参照
英文学術雑誌が Thomson Reuters 社 Journal Citation Reports のインパクトファクターが附与されていることを証明するもの		1	※8参照
「共著論文」学位申請自己申告書	様式6	1	
「共著論文」主論文証明書	様式7	1	※9参照
「共著論文」共著者承諾(誓約)書	様式8	1	
参考論文		1	※10参照

**※1**

- ① レールホルダー、クリップファイル、ブレッサファイル等による簡易製本で1編提出すること。
  - ・ 審査員主査による精査（体裁等の確認）結果受理後、学位論文を簡易製本（学位論文に不備等がある場合は修正後）し、**1月6日（金）までに4編**を大学院教務担当へ提出すること。
  - ・ 審査会終了後、最終的に修正したものをp62の製本方法に則り印刷業者によって製本されたものを1編、簡易製本されたものを1編の計2編を**2月29日（水）までに**大学院教務担当へ提出すること。
- ② 学術雑誌に掲載された論文そのものではなく、当該研究の意義・方法論・結果等を詳細に記述した学位申請論文であること。詳細については、学位申請論文作成の手引きを参照すること（P62参照）
- ③ 学位論文の表紙のみ、別途（[d-tanto@med.hokudai.ac.jp](mailto:d-tanto@med.hokudai.ac.jp)）宛電子メールで送付すること。

**※2** 短縮修了申請の場合、次の①又は②の要件を満たすこと。

- ① 2編以上の基礎論文で短縮修了する場合は、次の要件を全て満たすこと。
  - ・ 基礎論文は、トムソン・ロイター(Thomson Reuters)社 Journal Citation Reports のインパクトファクターが附与されている英文学術雑誌に第一著者として掲載された、あるいは掲載されることが確約されている研究論文であり、学位申請論文の内容を含むものであること。
  - ・ 基礎論文は、博士課程在学中に行われた研究内容を主体とした研究論文であること。ただし、1編が博士課程在学中に行われた研究を主体とした研究論文であれば、その他が修士課程（本研究科に限らない。）在学中に行われた研究内容を主体とした研究論文でも良い。
- ② 1編の基礎論文で短縮修了する場合は、次の要件を全て満たすこと。
  - ・ 基礎論文が第一著者として、Nature , Science , New England Journal of Medicine 又は前年度の Impact Factor が 10 点以上の英文学術雑誌のいずれかに掲載された、あるいは掲載されることが確約されている研究論文であり、学位申請論文の内容を含むものであること。
  - ・ 基礎論文は、博士課程在学中に行われた研究内容を主体とした研究論文であること。

**※3** 基礎論文が投稿中の場合に提出すること。なお、基礎論文が掲載されることが確約されたとき、掲載予定証明書又は受理を証明する電子メール等を提出すること。

**※4** 掲載学術雑誌が、Impact Factor のない雑誌である場合に提出すること。

**※5** ホームページから印刷可。

**※6** 学位授与日以降に医学研究科ホームページに掲載するので、電子媒体でも提出すること。なお、医学研究科ホームページへの掲載を拒否する場合は、その理由を記載したもの（A4 様式自由）を提出すること。

**※7** 基礎論文が掲載されることが確約されている場合に提出する書類

**※8** 短縮修了申請の場合、次のHPを参照の上、当該学術雑誌が掲載されているページを印刷し、提出すること。

[http://science.thomsonreuters.jp/media/support/jcr/ImpactFactor\\_QRC.pdf](http://science.thomsonreuters.jp/media/support/jcr/ImpactFactor_QRC.pdf)

**※9** 基礎論文が共著である場合に提出すること。

**※10** 基礎論文以外の研究論文で学位審査の参考となる論文（学位論文提出者が著者となっている論文に限る）がある場合に提出すること。

- (3) 審査員決定後に、審査員主査が提出する書類（別途大学院教務担当から通知）  
 ○ 学位論文追加審査員推薦書（様式 14）  
 ※キーワードマッチングで選出された審査員以外の審査員を追加する場合のみ提出
- (4) 審査員決定後に、指導教員が提出する書類（別途大学院教務担当から通知）  
 ○ 審査会実施日程通知書（様式 13）
- (5) 精査終了後、審査員主査が提出する書類（別途大学院教務担当から通知）  
 ○ 様式：別途配布
- (6) 精査結果受理後、学位申請者が提出する書類（別途大学院教務担当から通知）  
 ○ 学位論文(簡易製本)4編提出(提出期限1月6日)
- (7) 審査会終了後、審査員主査が提出する書類（別途大学院教務担当から通知）  
 ① 学位論文審査結果報告書（様式 15-2）  
 ② 学位論文審査の要旨（様式 16）  
 ③ 学位論文審査の概要（様式 17）  
 ※ 様式 17 について、学位授与日以降に医学研究科ホームページに掲載するので、電子媒体でも提出すること。
- (8) 審査会終了後、学位申請者が提出する書類（別途大学院教務担当から通知）  
 ○ P62 の製本方法に則り印刷業者によって製本されたものを 1 編，簡易製本されたものを 1 編の計 2 編提出(提出期限 2 月 29 日)  
 ※ 前者は、国立国会図書館，後者は、本研究科図書館にて蔵書され閲覧に供されるものです。
- (9) 公開発表終了後、司会・進行を行った教員が提出する書類（別途大学院教務担当から通知）  
 ○ 公開発表の状況（様式 18）

注) 公開発表における資料

**配付用資料及び提示用資料（パワーポイント等による投影用）**について、外国人留学生の「公開発表演習（平成 19 年度以降入学者カリキュラム）」履修に配慮し、**英文又は英文併記により作成してください。**

なお、資料の様式は任意とします。

### 3. 学位論文提出資格審査等

学位論文提出資格審査の内容については、「医学研究科博士課程学位論文審査要項【平成 19 年度以降入学者用】(p6～p7)」及び「医学研究科博士課程学位論文審査要項【平成 19 年度以降入学者用】の運用に関する細則 (p8～p35)」として、順次、詳細に記載してありますので、**必ず熟読**の上、手続き等について遺漏のないよう留意してください。

### 4. 申請における謝礼等の禁止について

学位論文の申請にあたり、学位論文の**審査に謝礼等は一切必要ありません。**

また、謝礼等の強要などがあった場合は、北海道大学ハラスメント防止等対策室やハラスメント相談員（病原微生物学分野 有川二郎教授[電話：011-706-6905，内線 6905]，組織細胞学分野 岩永ひろみ准教授[電話：011-706-5034，内線 5034]）に相談願います。

なお、学位論文の審査に関して、不正行為、謝礼等の授受が判明した場合、授与した学位記を取り消す場合がありますのでご留意願います。

※ 北海道大学ハラスメント防止等対策室  
 相談日時：毎週金曜日（8:30～17:00） 電話・FAX：011-706-5582(直通)  
 E-mail：[Soudan@general.hokudai.ac.jp](mailto:Soudan@general.hokudai.ac.jp)

## 5. その他

各種様式については、次のアドレスの「各種様式」からダウンロード願います。

<http://www.med.hokudai.ac.jp/daigakuin/yoshiki/index.html>

### 各種様式

学位論文関係 履修関係 学生異動関係 その他

「MS Word」の表示がないファイルはPDF形式です

#### 学位論文関係

##### 【修士課程】

- ・ [医学研究科医科学専攻論文提出・審査要項](#)
- ・ [各種様式](#) (MS Word)

##### 【博士課程: 平成18年度以前入学者対象】

- ・ [平成22年度医学研究科博士課程修了見込者用学位論文提出等マニュアル](#) (平成22年6月9日更新)
- ・ [各種様式](#) (MS Word) (平成22年6月9日更新)

##### 【博士課程: 平成19年度以降入学者対象】

- ・ [平成22年6・9・12月医学研究科博士課程短縮修了見込者用【平成19年度以降入学者対象】学位論文提出等マニュアル](#) (平成22年6月9日更新)
- ・ [各種様式](#) (MS Word) (平成22年6月9日更新)
- ・ [平成23年3月医学研究科博士課程修了見込者用【平成19年度以降入学者対象】学位論文提出等マニュアル](#) (平成22年7月掲載予定)
- ・ [各種様式](#) (MS Word) (平成22年7月掲載予定)
- ・ [医学研究科博士課程学位論文中間審査要項](#) (平成21年12月10日改正)
- ・ [各種様式\(中間審査\)](#) (MS Word) (平成21年12月14日更新)

なお、各種様式記入例については、本マニュアル「各様式・同記入例 (p36～p61)」として掲載しましたので、参照の上、作成してください。



## 医学研究科博士課程学位論文審査要項

【平成19年度以降入学者用】

平成19年3月8日  
研究科教授会決定

平成19年度以降入学者の大学院医学研究科（以下「本研究科」という。）博士課程における学位論文審査は、中間審査と最終審査の2段階とし、関係諸規程に定めるもののほか、この要項の定めるところによる。

### 1. 学位論文の提出資格

学位論文を提出できる者は、別に定める中間審査に合格した者で、本研究科に所定の年数以上在学（在学見込みの者を含む。）し、所定の単位を修得した者

### 2. 学位論文の提出

学位論文は、指導教員を通じて研究科長の指示する期日までに所定の書類を添付のうえ提出するものとし、学術雑誌に掲載された論文そのものではなく、当該研究の意義・方法論・結果等を詳細に記述した学位申請論文とする。

また、学位論文提出時に、次に掲げる基礎論文を1編以上添付するものとする。

- ① レフリー制度のある英文学術雑誌に掲載された、あるいは掲載されることが確約されている、又は投稿中の研究論文で、学位申請論文の内容を含み、博士課程在学中に行われた研究内容を主体とした、申請者が第一著者となっている論文とする。
- ② 原著論文、短報等を含む。ただし、評論、症例報告、レビュー、意見等、独自の研究成果によらないものは除く。

### 3. 資格審査

学位論文提出者の提出資格（修了要件の修得単位を含む）を研究科教務委員会資格審査専門委員会において審査し、研究科教務委員会が論文提出資格の可否を決定する。

### 4. 最終審査及び学位授与者の決定等

(1) 最終審査は本研究科の基幹分野、協力講座、協力分野及び連携分野（以下「分野等」という。）の教授又は学位論文指導教員資格を有している准教授から主査1名、副査3名以上の審査員を選出（選出方法は別に定める。）し、非公開の審査会により行う。

また、上記審査員の他に次に掲げる者を加えることができる。

- ① 本研究科分野等の准教授
- ② 連携講座（分野）の客員教授及び客員准教授
- ③ 本研究科寄附講座の特任教授及び特任准教授
- ④ 本学の他研究科等の教授、特任教授、又は准教授又は特任准教授
- ⑤ 他大学の大学院又は研究所等の教授又は准教授
- ⑥ 教授会が特に認めた者

なお、指導教員は主査になることはできない。

(2) 主査は、学位論文の審査が終了したときは、所定の様式により速やかにその結果を研究科長に報告しなければならない。

また、研究科長は、主査から報告のあった審査の概要を学位授与の可否を決定する教授会開催日の1週間前までに、教授会構成員に配布する。

(3) 教授会は、審査の概要に基づき、学位授与の可否について審議・議決する。

上記の審議にあたっては、教授会構成員の3分の2以上の出席を必要とし、学位を授与できるものと議決するには、出席した構成員の3分の2以上の賛成がなければならない。

(4) 研究科長は、上記(3)で決定した者を学位論文とともに所定様式により総長へ報告する。

## 5. 公開発表

学位授与が決定した者は、別に定める公開発表会において、学位論文の内容を発表しなければならない。

## 6. 短縮修了

次の要件のうち、①のほか②又は③を満たした者は、課程を短縮して修了することができる。

① 課程修了に必要な単位をすべて取得していること。

② 2編以上の基礎論文(Thomson Reuters社 Journal Citation Reportsのインパクトファクターが附与されている英文学術雑誌に第一著者として掲載された、あるいは掲載されることが確約されている研究論文)を添付した学位申請論文であること。

③ ②と同等以上のレベルを満たしていると審査会(主査および3名以上の副査による)が認めた学位申請論文であること。

## 7. その他

この要項の定めるもののほか、必要な事項は教授会の議を経て研究科長が定める。

附 則

この要項は、平成19年4月1日から実施する。

附 則

この要項は、平成21年9月17日から実施する。

附 則

この要項は、平成23年4月1日から実施する。

附 則

1 この要項は、平成23年11月10日から実施する。

2 平成24年3月31日に本研究科に在学する者(以下この項において「在学者」という。)及び同年4月1日以降に在学者の属する年次に入学する者については、改正後の第2条2号の規定にかかわらず、なお従前の例による。

医学研究科博士課程学位論文審査要項【平成19年度以降入学者用】  
の運用に関する細則

〔平成21年10月8日〕  
研究科教教授会決定

この細則は、医学研究科博士課程学位論文審査要項【平成19年度以降入学者用】（以下「要項」という。）の運用に関し、必要な事項を定めるものとする。

1 要項2. 学位論文の提出に規定する所定の書類は、次のとおりとする。

(1) 学位論文提出者全員が提出する書類

- ① 履歴書（様式1）
- ② 論文目録（様式2）
- ③ 基礎論文・参考論文目録（様式3）
- ④ 基礎論文が掲載された、あるいは掲載されることが確約されている、又は投稿中の英文学術雑誌（以下「掲載学術雑誌」という。）の概要
- ⑤ 学位論文内容の要旨（様式9）
- ⑥ 学位論文提出者の提出資格申請書（様式10）
- ⑦ 学位審査キーワード調書【学位授与申請者用】（様式11）

(2) 基礎論文が掲載されることが確約されている場合に提出する書類

- ① 掲載予定証明書又は受理を証明する電子メール等

(3) 基礎論文が投稿中の場合に提出する書類

- ① 投稿証明書又は投稿受付のメール
- ② 基礎論文が受理に至るまでの計画（様式4）
- ③ 掲載されることが確約されたとき、掲載予定証明書又は受理を証明する電子メール等

(4) 掲載学術雑誌が、Impact Factor のない雑誌である場合は、基礎論文の掲載学術雑誌についてのコメント（様式5）

(5) 基礎論文が共著である場合に提出する書類

- ① 「共著論文」学位申請自己申告書（様式6）
- ② 「共著論文」主論文証明書（様式7）
- ③ 「共著論文」共著者承諾（誓約）書（様式8）

(6) 要項6. 短縮修了②により学位論文を提出する者は、英文学術雑誌が Thomson Reuters 社 Journal Citation Reports のインパクトファクターが附与されていることを証明するもの

(7) 基礎論文以外の研究論文で学位審査の参考となる論文がある場合は、参考論文

2 要項2. 学位論文の提出に規定する学位申請論文は、和文、英文を問わない。

3 要項3. 資格審査に規定する研究科教務委員会資格審査専門委員会において審査する項目は、

次のとおりとする。

(1) 在学期間等

- ① 在学者：中間審査に合格し、所定の年数以上在学（見込み）し、所定の単位を修得（見込み）していること。
- ② 単位修得退学者：①の要件を満たし、退学後、1年以内であること。

(2) 学位論文

- ① 学位論文に添付する書類が全て完備されていること。
- ② 学位論文は、学術雑誌に掲載された論文そのものではなく、当該研究の意義・方法論・結果等を詳細に記述した学位申請論文であること。
- ③ 基礎論文は、申請者が第一著者であり、掲載学術雑誌がレフリー制度のある英文学術雑誌であること。
- ④ 基礎論文は、学位申請論文の内容を含み、博士課程在学中に行われた研究内容を主体としたものであること。
- ⑤ 短縮修了にあつては、「要項6．短縮修了」の要件を満たしていること。

4 要項4．最終審査及び学位授与者の決定等(1)の規定により別に定める審査員の選出方法は、キーワードマッチング方式によるものとし、次のとおり行う。

- (1) 本研究科の基幹分野、協力講座、協力分野及び連携分野の教授又は学位論文指導教員資格を有している准教授（以下「審査員候補者」という。）は、学位審査キーワード調書【審査員候補者用】（様式12）を研究科長に提出する。
- (2) 第1項第1号⑦により提出された様式11と前号により提出された様式12により、学位授与申請者と審査員候補者とのキーワードマッチングを行う。
- (3) 審査員候補者の審査回数は、修了時期毎に8回を上限とする。ただし、主査を担当する回数は、4回を上限とする。
- (4) キーワードマッチングの結果、1位から4位となった審査員候補者を当該審査の審査員として選出する。
- (5) 前号により選出された審査員は、研究科教務委員会資格審査専門委員会で審議し、研究科教務委員会が決定する。
- (6) 主査及び副査については、原則として、キーワードマッチング1位の者を主査、2から4位の者を副査とする。
- (7) 前6号に定めるもののほか、キーワードマッチングを行うために必要な事項は、研究科教務委員会が別に定める。

5 要項4．最終審査及び学位授与者の決定等(1)に規定する非公開の審査会は、前項第5号による審査員の決定後、次のとおり行う。

- (1) 審査方法：原則として、プレゼンテーション30分、ディスカッション（質疑・応答等）30分以内とする。
- (2) 実施時期：原則として、次のとおり行う。
  - ① 3月修了予定者：2月10日まで
  - ② 6月修了予定者：4月末日まで

- ③ 9月修了予定者：7月末日まで
  - ④ 12月修了予定者：10月末日まで
  - (3) 実施日時決定：学位授与申請者の指導教員（以下「指導教員」という。）は、実施日時を決定し、審査会実施日程通知書（様式13）により、研究科長に通知する。
  - (4) 実施日時等の通知：研究科長は、実施日時及び場所を、審査員及び学位授与申請者に通知する。
  - (5) 実施日時等の変更：前号による通知後、実施日時、場所を変更する場合は、指導教員が、変更後の実施日時、場所を審査員及び学位授与申請者に通知しなければならない。
  - (6) 実施準備：実施に必要な機器等は、学位授与申請者の所属する分野が準備する。
- 6 要項4. 最終審査及び学位授与者の決定等(1)の規定により、審査員に加えることができる者に係る手続きは、次のとおりとする。
- (1) 主査が必要と認めたとき、学位論文追加審査員推薦書（様式14）により、研究科長に推薦する。
  - (2) 前号により推薦された者は、研究科教務委員会資格審査専門委員会で審議し、研究科教務委員会が決定する。
- 7 要項4. 最終審査及び学位授与者の決定等(2)に規定する所定の様式は、学位論文審査結果報告書（様式15-1：審査員用、様式15-2：主査用、様式15-3：主査用・要修正分）及び学位論文審査の要旨（様式16）並びに学位論文審査の概要（様式17）とし、次のとおり取り扱う。
- (1) 学位論文審査結果報告書の判定基準は、次のとおりとする。
    - ① 可：学位授与が可能
    - ② 要修正：第5号①に規定する期間内に、学位論文を修正することにより、学位授与が可能
    - ③ 否：学位授与が不可能であり、学位論文の再提出が必要
  - (2) 審査会は、各審査員が作成した学位論文審査結果報告書（様式15-1：審査員用）に基づき、審査員全員による合議を行い、総合的な判定をする。
  - (3) 主査は、前号の判定に基づき、学位論文審査結果報告書（様式15-2：主査用）を作成の上、学位論文審査の要旨（様式16）及び学位論文審査の概要（様式17）とともに、速やかに研究科長に報告する。
  - (4) 主査は、前号において「要修正」と判定された学位論文が、修正された後の審査会において「可」と判定されたとき、学位論文審査結果報告書（様式15-3：主査用・要修正分）を作成し、学位論文審査の要旨（様式16）及び学位論文審査の概要（様式17）とともに、速やかに研究科長に報告する。
  - (5) 研究科長は、第3号の報告により、「要修正」又は「否」と判定された学位論文について、指導教員及び学位授与申請者に次の事項を通知する。
    - ① 「要修正」の場合：前号による報告後、学位授与の可否を決定する教授会（以下「教授会」という。）において、当該学位論文の審議を行う。  
なお、上記の審議は、研究科教務委員会が当該学位論文について論文提出資格有りとは判定した日から1年以内に最終審査が終了した場合に限り、行うことができる。ただし、特

別な事由があるときは、教授会の議を経て、最終審査の期間を更に1年以内に限り延長することができる。

② 「否」の場合：教授会において、当該学位論文に係る審議は行わない。

- 8 要項5. 公开发表に規定する公开发表会については、学位授与の決定後、次のとおり行う。
- (1) 発表時間：1題当たり、40分（発表30分、質疑応答10分）以内とする。
  - (2) 開催日時：原則として、次のとおり開催するものとし、個々の公开发表会の開催時間及び場所は、研究科長が指定する。
    - ① 3月修了予定者：3月の第3月曜日～金曜日
    - ② 6月修了予定者：6月15日
    - ③ 9月修了予定者：9月15日
    - ④ 12月修了予定者：12月15日
    - ⑤ ②から④が土曜日又は日曜日の場合は、直前の金曜日に行う。
  - (3) 開催日時等の通知：研究科長は、公开发表会の日時、場所、発表者の氏名、論文題目等を発表者、指導教員、本研究科の基幹分野、協力講座、協力分野及び連携分野に通知するとともに公用掲示板に掲示する。
  - (4) 司会・進行：指導教員が指名した教員が担当する。
  - (5) 提示用及び配付資料：様式は任意とし、英文（和文に英文を併記することも可）で作成することとし、発表者が用意・配付する。
  - (6) 発表の補助：発表の補助（照明の操作等）は、発表者の所属する分野が担当する。
  - (7) 発表状況報告：司会・進行を担当した教員は、発表終了後速やかに、出席者数及び質疑・応答の内容等について、公开发表の状況（様式18）により、研究科長に報告する。
- 9 要項6. 短縮修了に規定する課程を短縮して修了することができる時期は、博士課程3年次の3月、4年次の6月、9月、12月の4回とする。
- 10 要項6. 短縮修了②に規定する2編以上の基礎論文は、学位申請論文の内容を含み、次の要件を満たすものでなければならない。
- (1) 少なくとも1編は、博士課程在学中に行われた研究内容を主体とした研究論文であること。
  - (2) 前号以外の基礎論文については、次の研究論文でも可とする。
    - ① 本学部医学科6年次在学中に行われた研究内容を主体とした研究論文。ただし、学位論文提出者がMD-PhDコース在籍者である場合に限る。
    - ② 修士課程（本研究科に限らない。）在学中に行われた研究内容を主体とした研究論文。
- 11 要項6. 短縮修了③に規定する②と同等以上のレベルは、北海道大学大学院医学研究科・医学部医学科教職員・学生等の顕彰に関する内規第2条第2項第3号に係る優秀論文賞候補者の基準相当の学術雑誌に第一著者として掲載された、あるいは掲載されることが確約されている基礎論文を1編以上添付した学位申請論文とする。
- なお、基礎論文は、博士課程在学中に行われた研究内容を主体とした研究論文でなければならない。ただし、学位論文提出者がMD-PhDコース在籍者である場合は、医学部医学科6年次

在学中に行われた研究内容を主体とした研究論文でも可とする。

12 この細則に定めるもののほか，必要な事項は，研究科長が別に定める。

附 則

この細則は，平成 21 年 10 月 8 日から実施する。

附 則

この細則は，平成 23 年 11 月 10 日から実施する。

(様式1)

## 履 歴 書

本 籍  
現 住 所

ふりがな  
氏 名

昭和 年 月 日生 ( )

### 学 歴

平成 年 月 日  
平成 年 月 日  
平成 年 月 日  
平成 年 月 日  
平成 年 月 日

### 職 歴

自 平成 年 月 日  
至 平成 年 月 日  
自 平成 年 月 日  
至 平成 年 月 日

### 研究歴

自 平成 年 月 日  
至 平成 年 月 日

### 資 格

### 賞 罰

上記のとおり相違ありません。

平成 年 月 日

氏 名

(様式2)

## 論 文 目 録

### 学位論文

一 題目

二 印刷公表の方法及び時期

方 法 国立国会図書館及び北海道大学大学院医学研究科・医学部図書館に献本し請求により閲覧に供する。

時 期 1年以内

三 冊数 冊

### 参考論文

基礎論文・参考論文目録（様式3）添付

平成 年 月 日

学位申請者

(様式3)

## 基礎論文・参考論文目録

### 1. 基礎論文

冊数：

- (1) 題目：
- (2) 著者名：
- (3) 掲載英文学術雑誌：
- (4) 掲載年月：
- (5) Impact Factor：

### 2. 参考論文

冊数：

- (1) 題目：
- (2) 著者名：
- (3) 掲載学術雑誌：
- (4) 掲載年月：

平成 年 月 日

学位申請者

(様式4)

## 基礎論文が受理に至るまでの計画

基礎論文題目：

基礎論文提出者氏名：

投稿中の学術雑誌名：

コメント内容：

平成 年 月 日

指導教員 分野\_\_\_\_\_

氏名\_\_\_\_\_

基礎論文提出者\_\_\_\_\_

(様式5)

## 基礎論文の掲載学術雑誌についてのコメント

基礎論文題目：

基礎論文提出者：

基礎論文掲載雑誌：

コメント内容：

平成 年 月 日

指導教員 分野 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

(様式6)

「共著論文」学位申請自己申告書

平成 年 月 日

医学研究科長 殿

学位論文提出者 \_\_\_\_\_

基礎論文題目

上記基礎論文は、下記の者との共著であります。私が主として研究しまとめたものであり、私が学位申請論文の基礎論文として提出することについて、指導教授の証明書及び他の共著者が本論文を学位論文又は学位申請論文の基礎論文として、過去に使用しておらず、将来においても使用しないことなどの承諾（誓約）を添えて申告いたします。

記

氏 名	所 属 ・ 身 分

(様式7)

「共著論文」主論文証明書

平成 年 月 日

医学研究科長 殿

所 属 \_\_\_\_\_

指導教員 \_\_\_\_\_

基礎論文題目

上記論文は、共著論文であります。下記の学位論文提出者が主として研究し、まとめたものであり、他の共著者は本論文を学位論文又は学位申請論文の基礎論文として、過去に使用しておらず、将来においても使用しないことを確認していることを証明します。

記

学位論文提出者：所 属

氏 名

(様式8)

「共著論文」共著者承諾（誓約）書

平成 年 月 日

北海道大学大学院医学研究科長 殿

所属・身分

氏 名 \_\_\_\_\_

基礎論文題目

上記論文は、下記の学位論文提出者と共著したものでありますが、この度学位論文提出者が学位申請論文の基礎論文（学位申請論文の基盤をなす論文）とすることについて、これを承諾し、かつ、私はこの論文を学位論文又は学位申請論文の基礎論文として、過去に使用しておらず、将来においても使用しないことを誓約します。

記

学位論文提出者：所 属

氏 名

(様式8：連名用)

「共著論文」共著者承諾（誓約）書

平成 年 月 日

北海道大学大学院医学研究科長 殿

所属・身分

氏 名 \_\_\_\_\_

所属・身分

氏 名 \_\_\_\_\_

基礎論文題目

上記論文は、下記の学位論文提出者と共著したものでありますが、この度学位論文提出者が学位申請論文の基礎論文（学位申請論文の基盤をなす論文）とすることについて、これを承諾し、かつ、私はこの論文を学位論文又は学位申請論文の基礎論文として、過去に使用しておらず、将来においても使用しないことを誓約します。

記

学位論文提出者：所 属

氏 名

month date year

Dean of the Graduate School of Medicine  
Hokkaido University  
North 15 West 7, Kitaku  
Sapporo 060-8638  
Japan

Re: \_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
Dr. \_\_\_\_\_ et al

We are co-authors of the above referenced manuscript. We understand and approve of Dr. \_\_\_\_\_'s use of the manuscript as part of his/her thesis application at your institution. Neither of us intends to include the paper as part of a thesis application of our own.

Name \_\_\_\_\_ Signature \_\_\_\_\_

Name \_\_\_\_\_ Signature \_\_\_\_\_

※この記載例は、連名のものです。一名の場合は、文書(We等)を変えてください。  
所属先の印刷された用紙を使用して下さい。

(様式9)

学位論文内容の要旨

博士の専攻分野の名称 博士 (医 学) 氏 名

学 位 論 文 題 名

(様式 9 : 外国人用)

(Form 9)

学位論文内容の要旨  
(Summary of dissertation)

博士の専攻分野の名称 博士 (医 学)

(Degree conferred: Doctor of Philosophy)

氏 名

(Name of recipient:

)

学 位 論 文 題 名

(Title of dissertation)

(様式 10)

平成 年 月 日

医学研究科長 殿

指導教員 分野 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

### 学位論文提出者の提出資格申請書

このことについて、下記学位論文提出者の提出資格審査を願いたく関係書類を添え申請いたします。

学位論文提出者

専攻名 \_\_\_\_\_

学生番号 \_\_\_\_\_

ふりがな  
氏 名 \_\_\_\_\_ (ローマ字表記) \_\_\_\_\_

(以下提出者記入不要)

入学年月日	平成	年	月	日	入学
休学期間	平成	年	月	日	～平成 年 月 日 ( カ月)
	平成	年	月	日	～平成 年 月 日 ( カ月)
	平成	年	月	日	～平成 年 月 日 ( カ月)
	平成	年	月	日	～平成 年 月 日 ( カ月)
	平成	年	月	日	～平成 年 月 日 ( カ月)
					通算【 カ月】
通算在学期間【 年 カ月】	中間審査【	年度合格】	修得単位数【	単位】	

(様式 11)

## 学位審査キーワード調書【学位授与申請者用】

学位授与申請者：

学位論文題目：

キーワード一覧

I. 研究対象	II. 対象臓器	III. 対象機能	IV. 研究方法	V. 研究目標
1.人 [1-1.人(胎児)] [1-2.人(新生児)] [1-3.人(小児)] [1-4.人(成人)] [1-5.人(老人)] [1-6.人(受精卵,死者など)] 2.人集団(コホート,人口) 3.実験動物(ほ乳類) 4.実験動物(その他) 5.微生物(細菌,ウイルス等) 6.腫瘍 7.無生物(分子,遺伝子,構造物など) 8.社会(医学史,医療制度・政策,医療情報,鑑定書など) 9.数式(式,理論,コンピュータアルゴリズム)	1.細胞・細胞内小器官 2.脳・神経・筋(含む感覚器) 3.骨・関節 4.皮膚・毛髪 5.骨髄・血液・体液 6.心・血管 7.呼吸器 8.消化器 9.肝臓・膵臓 10.内分泌腺 11.生殖器 12.腎・膀胱 13.全身 14.リンパ性器官(胸腺,脾臓,リンパ節等) 15.脂肪組織 16.なし	1.細胞機能(遺伝子発現,チャンネル,分裂・増殖・腫瘍化など) 2.高次脳機能(行動,心理,意識,精神など) 3.適応(体温調節,生体リズム,ストレスなど) 4.運動 5.内分泌・代謝・栄養 6.性・生殖 7.消化・吸収・排泄 8.体液・循環・呼吸 9.分化・発達・成長 10.老化 11.免疫・生体防御 12.遺伝・進化 13.全身	1.疫学調査・臨床統計 2.組織・解剖学的研究 3.電気生理学的研究 4.液性生理学的研究(ホルモン,サイトカイン,液性物質) 5.生化学的研究 6.分子生物学的研究 7.行動科学的研究 8.心理学的研究 9.理論的研究(含,モデル開発) 10.物理工学的研究(含むイメージングなど)	1.生理研究(正常機能) 2.薬理研究 3.病態研究 4.社会医学研究 5.臨床研究(治療法開発,治療機器開発等) 6.方法論研究(研究方法論,疾患モデル等)

(様式 12)

## 学位審査キーワード調書【審査員候補者用】

所属分野名：

提出教員（審査員候補者）：

キーワード一覧

順位	I. 研究対象 (2個)	II. 対象臓器 (3個)	III. 対象機能 (3個)	IV. 研究方法 (3個)	V. 研究目標 (2個)
1					
2					
3					
	1.人 〔1-1.人(胎児) 〔1-2.人(新生児) 〔1-3.人(小児) 〔1-4.人(成人) 〔1-5.人(老人) 〔1-6.人(受精卵, 死者など〕 2.人集団(コホー ト,人口) 3.実験動物(ほ乳 類) 4.実験動物(その 他) 5.微生物(細菌,ウ イルス等) 6.腫瘍 7.無生物(分子,遺 伝子,構造物など) 8.社会(医学史,医 療制度・政策,医療 情報,鑑定書など) 9.数式(式,理論,コ ンピューターアル ゴリズム)	1.細胞・細胞内小 器官 2.脳・神経・筋(含 む感覚器) 3.骨・関節 4.皮膚・毛髪 5.骨髄・血液・体 液 6.心・血管 7.呼吸器 8.消化器 9.肝臓・膵臓 10.内分泌腺 11.生殖器 12.腎・膀胱 13.全身 14.リンパ性器官 (胸腺,脾臓,リンパ 節等) 15.脂肪組織 16.なし	1.細胞機能(遺伝 子発現,チャンネル, 分裂・増殖・腫 瘍化など) 2.高次脳機能(行 動,心理,意識,精神 など) 3.適応(体温調節, 生体リズム,スト レスなど) 4.運動 5.内分泌・代謝・ 栄養 6.性・生殖 7.消化・吸収・排 泄 8.体液・循環・呼 吸 9.分化・発達・成 長 10.老化 11.免疫・生体防御 12.遺伝・進化 13.全身	1.疫学調査・臨床 統計 2.組織・解剖学的 研究 3.電気生理学的研 究 4.液性生理学的研 究(ホルモン,サイ トカイン,液性物 質) 5.生化学的研究 6.分子生物学的研 究 7.行動科学的研究 8.心理学的研究 9.理論的研究(含, モデル開発) 10.物理工学的研 究(含むイメージ ングなど)	1.生理研究(正常 機能) 2.薬理研究 3.病態研究 4.社会医学研究 5.臨床研究(治療 法開発,治療機器 開発等) 6.方法論研究(研 究方法論,疾患モ デル等)

(様式 13)

平成 年 月 日

医学研究科長 殿

指導教員 分野 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

### 審査会実施日程通知書

\_\_\_\_\_ 提出の学位論文の審査会を、下記のとおり実施いたしますので、お知らせします。

#### 記

月 日 ( ) 時 分 ~ 時 分

なお、日程が重複した場合は、次のとおり実施を希望いたします。

第1希望 月 日 ( ) 時 分 ~ 時 分

第2希望 月 日 ( ) 時 分 ~ 時 分

第3希望 月 日 ( ) 時 分 ~ 時 分

第4希望 月 日 ( ) 時 分 ~ 時 分

(様式 14)

平成 年 月 日

医学研究科長 殿

審査員主査 \_\_\_\_\_

学位論文追加審査員推薦書

学位論文の審査を行う審査員の追加について、下記のとおり推薦します。

記

学位授与申請者	
審査員	所 属 氏名・職名

追加理由

(様式 15-1 : 審査員用)

平成 年 月 日

審査員主査 殿

審査員 \_\_\_\_\_

### 学位論文審査結果報告書

\_\_\_\_\_ 提出の学位論文審査及び試問・試験について、下記のとおり報告します。

#### 記

#### 1. 評 価

- |                      |   |   |   |   |   |
|----------------------|---|---|---|---|---|
| I. 研究立案能力            | A | ・ | B | ・ | C |
| II. 研究遂行能力           | A | ・ | B | ・ | C |
| III. 問題探索・解決能力       | A | ・ | B | ・ | C |
| IV. プレゼンテーション・質疑応答能力 | A | ・ | B | ・ | C |

※ 上記評価欄については、該当する評語を○で囲むこと。

(A : 優れている B : 普通 C : 劣っている)

#### 2. 総合評価 可 ・ 要修正 ・ 否

注)可:①修正なし, ②字句の修正を要する場合等。

要修正:新しいデータの追加を要する場合等。

#### 3. 判定理由

(様式 15-2 : 主査用)

平成 年 月 日

医学研究科長 殿

審査員主査 \_\_\_\_\_

### 学位論文審査結果報告書

\_\_\_\_\_ 提出の学位論文審査及び試問・試験を終了しましたので、下記のとおり報告します。

#### 記

1. 学位授与についての審査会の判定      可 ・ 要修正 ・ 否

2. 判定理由 (判定が「否」又は「要修正」の場合に記入)

注)記入欄が不足する場合は, 別紙(A4, 様式任意)を追加可。

3. 添付書類

(様式 16) 学位論文審査の要旨 (1600~2,000 字)      1 部

(様式 17) 学位論文審査の概要 (700~800 字)      1 部

(様式 15-3 : 主査用・要修正分)

平成 年 月 日

医学研究科長 殿

審査員主査 \_\_\_\_\_

### 学位論文審査結果報告書

\_\_\_\_\_提出の学位論文について、修正後の審査及び試問・試験を終了しましたので、下記のとおり報告します。

#### 記

1. 学位授与についての審査会の判定 可

#### 2. 添付書類

- |                                  |     |
|----------------------------------|-----|
| (様式 16) 学位論文審査の要旨 (1600～2,000 字) | 1 部 |
| (様式 17) 学位論文審査の概要 (700～800 字)    | 1 部 |





(様式 18)

公開發表の状況

分 野 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

# 各様式・同記入例

様式

記入例

(様式1)

履歴書

本籍  
現住所

ふりがな  
氏名

昭和 年 月 日生 ( )

学歴

平成 年 月 日  
平成 年 月 日  
平成 年 月 日  
平成 年 月 日  
平成 年 月 日

職歴

自 平成 年 月 日  
至 平成 年 月 日  
自 平成 年 月 日  
至 平成 年 月 日

研究歴

自 平成 年 月 日  
至 平成 年 月 日

資格

賞罰

上記のとおり相違ありません。

平成 年 月 日

氏名

(様式1)

履歴書

本籍 北海道札幌市北区北8条西5丁目1-11  
現住所 北海道札幌市北区北15条西7丁目2-22

ふりがな い がく たか し  
氏名 医学高志

性別

昭和48年 1月27日生 (男)

学歴

卒業式の日付

平成〇〇年〇〇月〇〇日 福島県立福島高等学校卒業  
平成〇〇年〇〇月〇〇日 北海道大学医学進学課程入学  
平成〇〇年〇〇月〇〇日 北海道大学医学部医学科専門課程進学  
平成〇〇年〇〇月〇〇日 北海道大学医学部医学科卒業  
平成〇〇年〇〇月〇〇日 北海道大学大学院医学研究科医学専攻博士課程入学  
平成24年 3月22日 北海道大学大学院医学研究科医学専攻博士課程修了予定

(誤) 終了  
(正) 修了

職歴

自 平成〇〇年〇〇月〇〇日 北海道大学医学部附属病院医員 (研修医) として勤務  
至 平成〇〇年〇〇月〇〇日  
自 平成〇〇年〇〇月〇〇日 市立旭川病院医師として外科に勤務  
至 平成〇〇年〇〇月〇〇日  
自 平成〇〇年〇〇月〇〇日 北海道大学医学部附属病院医員として第二外科に勤務  
至 現在

(誤) 付 (正) 附

H15.10.1以降, 北海道大学医学部附属病院は, 北海道大学病院に名称変更

研究歴

自 平成〇〇年〇〇月〇〇日 北海道大学大学院医学研究科医学専攻博士課程〇〇〇〇分野  
至 平成24年 3月22日 において, 〇〇の〇〇に関する研究に従事

入学時の所属分野等の名称が変更されている場合は ( ) 書きで変更後の分野を記入  
例: 北海道大学大学院医学研究科博士課程病理学第一講座 (現 分子病理学分野) において~

資格

平成〇〇年〇〇月〇〇日 医師免許証 (第393620号)

賞罰

なし

該当無の場合は なし と記入

上記のとおり相違ありません。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

署名

氏名 医学高志

(様式2)

論 文 目 録

学位論文

一 題目

二 印刷公表の方法及び時期

方 法 国立国会図書館及び北海道大学大学院医学研究科・医学部図書館に献本し請求により閲覧に供する。

時 期 1年以内

三 冊数 冊

参考論文

基礎論文・参考論文目録(様式3)添付

平成 年 月 日

学位申請者

(様式2)

論 文 目 録

学位論文

一 題目 Studies on ○○○○ ○○○○ at the ○○○○ ○○○○ in ○○○○  
(□□□□における□□□□した□□□□に関する研究)

■ 題目が英文の場合は、( )書きで日本語訳を付すこと。  
学位論文の題目を正確に記載すること。

二 印刷公表の方法及び時期

方 法 国立国会図書館及び北海道大学大学院医学研究科・医学部図書館に献本し請求により閲覧に供する。

時 期 1年以内

三 冊数 1冊

参考論文

基礎論文・参考論文目録(様式3)添付

平成○○年○○月○○日

署名

学位申請者 医 学 高 志

(様式3)

基礎論文・参考論文目録

1. 基礎論文

冊数：

- (1) 題目：
- (2) 著者名：
- (3) 掲載英文学術雑誌：
- (4) 掲載年月：
- (5) Impact Factor：

2. 参考論文

冊数：

- (1) 題目：
- (2) 著者名：
- (3) 掲載学術雑誌：
- (4) 掲載年月：

平成 年 月 日

学位申請者

(様式3：基礎論文が1編の場合)

基礎論文・参考論文目録

1. 基礎論文

冊数：1冊

- (1) 題目：Activation of ..... in pulmonary carcinogenesis.
- (2) 著者名：Takashi Igaku, 00000 000000 著者名 (全員, フルネーム)
- (3) 掲載英文学術雑誌：Cancer Research  
66:10339-10348 掲載済の場合は, 巻, 掲載ページを記載
- (4) 掲載年月：〇〇〇〇年〇月  
※ 掲載済でない場合の記載例 掲載予定年月：〇〇〇〇年〇月
- (5) Impact Factor：3.554(2008)  
※ Impact Factor がない場合の記載例 Impact Factor：なし

- 1. 基礎論文の掲載 [掲載可 (アクセプト), 投稿中を含む] 英文学術雑誌の概要をホームページ等から印刷し添付すること。
- 2. 基礎論文の掲載が確約されている場合, 掲載予定証明書又は受理を証明する電子メール等を添付すること。
- 3. 基礎論文が投稿中の場合は, 次の書類を提出すること。  
① 投稿証明書又は投稿受付のメール ② 基礎論文が受理に至るまでの計画 (様式4)  
③ 掲載されることが確約されたとき (学位授与日から1年後まで), 掲載予定証明書又は受理を証明する電子メール等。
- 4. 基礎論文の掲載 [掲載可 (アクセプト), 投稿中を含む] 英文学術雑誌が Impact Factor のない雑誌である場合は, 様式5を提出すること。

2. 参考論文

冊数 2冊

参考論文を添付しない場合は, なしと記入。

- (1) 題目：Esophageal ... with carcinoma: postoperative ... antibodies.
- (2) 著者名：00000 000000, Takashi Igaku, 00000 000000 著者名 (全員, フルネーム)
- (3) 掲載学術雑誌：Diseases of the Esophagus  
18:413-417 掲載済の場合は, 巻, 掲載ページを記載
- (4) 掲載年月：〇〇〇〇年〇月  
※ 掲載済でない場合の記載例 掲載予定年月：〇〇〇〇年〇月
- (1) 題目：Solitary True ... in an Adult.
- (2) 著者名：00000 000000, Takashi Igaku, 00000 000000
- (3) 掲載学術雑誌：International Journal of Gastrointestinal Cancer
- (4) 掲載予定年月：〇〇〇〇年〇月

平成〇〇年〇〇月〇〇日

署名

学位申請者 医学高志

(様式3)

基礎論文・参考論文目録

1. 基礎論文

冊数：

- (1) 題目：
- (2) 著者名：
- (3) 掲載英文学術雑誌：
- (4) 掲載年月：
- (5) Impact Factor：

2. 参考論文

冊数：

- (1) 題目：
- (2) 著者名：
- (3) 掲載学術雑誌：
- (4) 掲載年月：

平成 年 月 日

学位申請者

(様式3：要項6の②により短縮修了・基礎論文2編で提出する場合)

基礎論文・参考論文目録

1. 基礎論文

冊数：2冊

- (1) 題目：Activation of ..... in pulmonary carcinogenesis.
- (2) 著者名：Takashi Igaku, 00000 000000 著者名(全員, フルネーム)
- (3) 掲載英文学術雑誌：Cancer Research  
66:10339-10348 掲載済の場合は, 巻, 掲載ページを記載
- (4) 掲載年月：0000年0月  
※ 掲載済でない場合の記載例 掲載予定年月：0000年0月
- (5) Impact Factor：3.554(2008)

- (1) 題目：Solitary True ... in an Adult.
- (2) 著者名：Takashi Igaku, 00000 000000, 00000 000000
- (3) 掲載学術雑誌：International Journal of Gastrointestinal Cancer
- (4) 掲載予定年月：0000年0月
- (5) Impact Factor：3.554(2008)

- 1. 基礎論文の掲載 [掲載可 (アクセプト) を含む] 英文学術雑誌の概要をホームページ等から印刷し添付すること。
- 2. 基礎論文の掲載が確約されている場合, 掲載予定証明書又は受理を証明する電子メール等を添付すること。
- 3. 基礎論文が共著である場合には, 様式6, 様式7, 様式8を提出すること。
- 4. 基礎論文の掲載 [掲載可 (アクセプト) を含む] 英文学術雑誌がトムソン・ロイター(Thomson Reuters)社 Journal Citation Reports のインパクトファクターが附与されている英文雑誌であることを証明するもの(ホームページ等から印刷したもの) を, 添付すること。

2. 参考論文

冊数 1冊

参考論文を添付しない場合は, なしと記入。

- (1) 題目：Esophageal ... with carcinoma: postoperative ... antibodies.
- (2) 著者名：00000 000000, Takashi Igaku, 00000 000000 著者名(全員, フルネーム)
- (3) 掲載学術雑誌：Diseases of the Esophagus  
18:413-417 掲載済の場合は, 巻, 掲載ページを記載
- (4) 掲載年月：0000年0月  
※ 掲載済でない場合の記載例 掲載予定年月：0000年0月

平成00年00月00日

署名

学位申請者 医学高志

(様式3)

基礎論文・参考論文目録

1. 基礎論文

冊数：

- (1) 題目：
- (2) 著者名：
- (3) 掲載英文学術雑誌：
- (4) 掲載年月：
- (5) Impact Factor：

2. 参考論文

冊数：

- (1) 題目：
- (2) 著者名：
- (3) 掲載学術雑誌：
- (4) 掲載年月：

平成 年 月 日

学位申請者

(様式3：要項6の③により短縮修了・基礎論文1編で提出する場合)

基礎論文・参考論文目録

1. 基礎論文

冊数：1冊

- (1) 題目：Activation of ..... in pulmonary carcinogenesis.
- (2) 著者名：Takashi Igaku, 00000 000000 著者名(全員, フルネーム)
- (3) 掲載英文学術雑誌：Nature  
66:10339-10348 掲載済の場合は, 巻, 掲載ページを記載
- (4) 掲載年月：〇〇〇〇年〇月  
※ 掲載済でない場合の記載例 掲載予定年月：〇〇〇〇年〇月
- (5) Impact Factor：31.434(2008)

- 1. 要項6の③により課程を短縮して修了するためには、基礎論文が第一著者として、Nature, Science, New England Journal of Medicine 又は前年度の Impact Factor が10点以上の英文学術雑誌のいずれかに掲載された、あるいは掲載されることが確約されていることが要件となる。
- 2. 基礎論文の掲載【掲載可(アクセプト)を含む】英文学術雑誌の概要をホームページ等から印刷し添付すること。
- 3. 基礎論文の掲載が確約されている場合、掲載予定証明書又は受理を証明する電子メール等を添付すること。
- 4. 基礎論文が共著である場合には、様式6、様式7、様式8を提出すること。

2. 参考論文

冊数 1冊

参考論文を添付しない場合は、なしと記入。

- (1) 題目：Esophageal ... with carcinoma: postoperative ... antibodies.
- (2) 著者名：00000 000000, Takashi Igaku, 00000 000000 著者名(全員, フルネーム)
- (3) 掲載学術雑誌：Diseases of the Esophagus  
18:413-417 掲載済の場合は, 巻, 掲載ページを記載
- (4) 掲載年月：〇〇〇〇年〇月  
※ 掲載済でない場合の記載例 掲載予定年月：〇〇〇〇年〇月

平成〇〇年〇〇月〇〇日

学位申請者 **医 学 高 志** 署名





(様式6)

「共著論文」学位申請自己申告書

平成 年 月 日

医学研究科長 殿

学位論文提出者 \_\_\_\_\_

基礎論文題目

上記基礎論文は、下記の者との共著であります。私が主として研究しまとめたものであり、私が学位申請論文の基礎論文として提出することについて、指導教授の証明書及び他の共著者が本論文を学位論文又は学位申請論文の基礎論文として、過去に使用しておらず、将来においても使用しないことなどの承諾（誓約）を添えて申告いたします。

記

氏 名	所 属 ・ 身 分

(様式6)

※ 本様式は、基礎論文が共著である場合にのみ提出すること。

「共著論文」学位申請自己申告書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

医学研究科長 殿

署名

学位論文提出者 **医学高志**

基礎論文題目

Activation of ..... in pulmonary carcinogenesis.

基礎論文の題目を正確に記載すること。

上記基礎論文は、下記の者との共著であります。私が主として研究しまとめたものであり、私が学位申請論文の基礎論文として提出することについて、指導教授の証明書及び他の共著者が本論文を学位論文又は学位申請論文の基礎論文として、過去に使用しておらず、将来においても使用しないことなどの承諾（誓約）を添えて申告いたします。

氏名・所属等については、共著者が作成する様式8「共著論文」共著者承諾（誓約）書と照合・確認

記

氏 名	所 属 ・ 身 分
北 大 太 郎	〇〇〇〇医化学研究所薬品分析部・主任研究員
札 幌 一 郎	〇〇医科大学医学部〇〇〇講座・教授
菊 水 通	〇〇医科大学医学部〇〇〇講座・准教授
石 狩 街 道	北海道大学大学院医学研究科医学専攻〇〇〇〇〇〇講座 〇〇〇〇〇分野・教授

(様式7)

「共著論文」主論文証明書

平成 年 月 日

医学研究科長 殿

所 属 \_\_\_\_\_

指導教員 \_\_\_\_\_

基礎論文題目

上記論文は、共著論文であります。下記の学位論文提出者が主として研究し、まとめたものであり、他の共著者は本論文を学位論文又は学位申請論文の基礎論文として、過去に使用しておらず、将来においても使用しないことを確認していることを証明します。

記

学位論文提出者：所 属

氏 名

(様式7)

※ 本様式は、基礎論文が共著である場合にのみ提出すること。

「共著論文」主論文証明書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

医学研究科長 殿

所 属 〇〇〇〇〇〇分野

指導教員 ○ ○ ○ ○

署名

基礎論文題目

Activation of ..... in pulmonary carcinogenesis.

基礎論文の題目を正確に記載すること。

上記論文は、共著論文であります。下記の学位論文提出者が主として研究し、まとめたものであり、他の共著者は本論文を学位論文又は学位申請論文の基礎論文として、過去に使用しておらず、将来においても使用しないことを確認していることを証明します。

記

学位論文提出者：所 属 北海道大学大学院医学研究科

医学専攻

氏 名 医 学 高 志

(様式8)

「共著論文」共著者承諾（誓約）書

平成 年 月 日

北海道大学大学院医学研究科長 殿

所属・身分

氏 名 \_\_\_\_\_

基礎論文題目

上記論文は、下記の学位論文提出者と共著したものでありますが、この度学位論文提出者が学位申請論文の基礎論文（学位申請論文の基盤をなす論文）とすることについて、これを承諾し、かつ、私はこの論文を学位論文又は学位申請論文の基礎論文として、過去に使用しておらず、将来においても使用しないことを誓約します。

記

学位論文提出者：所 属

氏 名

(様式8)

※ 本様式は、基礎論文が共著である場合にのみ提出すること。

「共著論文」共著者承諾（誓約）書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

共著者が署名した日付を記入。

北海道大学大学院医学研究科長 殿

「共著論文」学位申請自己申告書と一致すること。

所属・身分 〇〇〇〇医化学研究所  
薬品分析部・主任研究員

氏 名 北大太郎

署名

基礎論文題目

Activation of ..... in pulmonary carcinogenesis.

基礎論文の題目を正確に記載すること。

上記論文は、下記の学位論文提出者と共著したものでありますが、この度学位論文提出者が学位申請論文の基礎論文（学位申請論文の基盤をなす論文）とすることについて、これを承諾し、かつ、私はこの論文を学位論文又は学位申請論文の基礎論文として、過去に使用しておらず、将来においても使用しないことを誓約します。

記

学位論文提出者：所 属 北海道大学大学院医学研究科  
医学専攻

氏 名 医学高志

様式

記入例

(様式8：連名用)

「共著論文」共著者承諾（誓約）書

平成 年 月 日

北海道大学大学院医学研究科長 殿

所属・身分

氏 名

所属・身分

氏 名

基礎論文題目

上記論文は、下記の学位論文提出者と共著したものでありますが、この度学位論文提出者が学位申請論文の基礎論文（学位申請論文の基盤をなす論文）とすることについて、これを承諾し、かつ、私はこの論文を学位論文又は学位申請論文の基礎論文として、過去に使用しておらず、将来においても使用しないことを誓約します。

記

学位論文提出者：所 属

氏 名

(様式8：連名用)

※ 本様式は、基礎論文が共著である場合にのみ提出すること。

「共著論文」共著者承諾（誓約）書

平成〇〇年〇〇月〇〇日

北海道大学大学院医学研究科長 殿

共著者が署名した日付を記入。

所属・身分 〇〇医科大学医学部

〇〇〇講座 教授

氏 名 礼 幌 一 郎

署名

所属・身分 〇〇医科大学医学部

〇〇〇講座 准教授

氏 名 菊 水 通

基礎論文題目

Activation of ..... in pulmonary carcinogenesis.

基礎論文の題目を正確に記載すること。

上記論文は、下記の学位論文提出者と共著したものでありますが、この度学位論文提出者が学位申請論文の基礎論文（学位申請論文の基盤をなす論文）とすることについて、これを承諾し、かつ、私はこの論文を学位論文又は学位申請論文の基礎論文として、過去に使用しておらず、将来においても使用しないことを誓約します。

記

学位論文提出者：所 属 北海道大学大学院医学研究科  
医学専攻

氏 名 医 学 高 志

(様式8「共著論文」共著者承諾(誓約)書 英訳作成例)

month date year

Dean of the Graduate School of Medicine  
Hokkaido University  
North 15 West 7, Kitaku  
Sapporo 060-8638  
Japan

Re: \_\_\_\_\_

Dr. \_\_\_\_\_ et al

We are co-authors of the above referenced manuscript. We understand and approve of Dr. \_\_\_\_\_'s use of the manuscript as part of his/her thesis application at your institution. Neither of us intends to include the paper as part of a thesis application of our own.

Name \_\_\_\_\_ Signature \_\_\_\_\_

Name \_\_\_\_\_ Signature \_\_\_\_\_

※この記載例は、連名のもので、一名の場合は、文書(We等)を変えてください。  
所属先の印刷された用紙を使用して下さい。



This should be deleted after you fill out the form.

(外国人学生用)

(外国人学生用)

様式 9  
(Form 9)

学位論文内容の要旨  
(Summary of dissertation)

博士の専攻分野の名称 博士 (医 学) 氏 名  
(Degree conferred: Doctor of Philosophy) (Name of recipient: )

学 位 論 文 題 名  
(Title of dissertation)

学位論文内容の要旨  
(Summary of dissertation)

博士の専攻分野の名称 博士 (医 学) 氏 名 スティーヴン・ルーカス  
(Degree conferred: Doctor of Philosophy) (Name of recipient: Steven Lucas)

学 位 論 文 題 名  
(Title of dissertation)

Studies on ○○○○ ○○○○ at the ○○○○ ○○○○ in ○○○○  
(□□□□における□□□□した□□□□に関する研究)

Add title in Japanese

1. Fill out your name, and write the title and summary of your dissertation. Do not change the format of this form.
2. The length of the summary should be **1000-1200 words** on A4-size paper in two pages.  
  
Upper, lower, left, and right margins should be set at 30, 25, 30, and 30 mm, respectively.  
Text should be typed single-spaced.  
Font : 10.5 point Times or Times New Roman
3. The summary should be divided into the following sections: Background and Objectives, Materials and Methods (or Methods), Results, Discussion, and Conclusion.
4. This summary will be made publicly available. Prepare carefully and print clearly in black ink.
5. Because this summary will be published on the homepage of Hokkaido University Graduate School of Medicine after conferment of the degree, it should also be submitted on electronic media. If you reject the publication, you should present a paper describing the reason for the rejection (A4-size paper, free form).

【Background and Objectives】

【Materials and Methods】 or 【Methods】

【Results】

【Discussion】

【Conclusion】

様 式

記 入 例

(様式 10)

平成 年 月 日

医学研究科長 殿

指導教員 分野 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

学位論文提出者の提出資格申請書

このことについて、下記学位論文提出者の提出資格審査を願いたく関係書類を添え申請いたします。

学位論文提出者

専攻名 \_\_\_\_\_

学生番号 \_\_\_\_\_

ふりがな 氏 名 \_\_\_\_\_ (ローマ字表記) \_\_\_\_\_

(以下提出者記入不要)

入学年月日	平成	年	月	日	入学
休学期間	平成	年	月	日	～平成 年 月 日 ( カ月)
	平成	年	月	日	～平成 年 月 日 ( カ月)
	平成	年	月	日	～平成 年 月 日 ( カ月)
	平成	年	月	日	～平成 年 月 日 ( カ月)
	平成	年	月	日	～平成 年 月 日 ( カ月)
					通算【 カ月】
通算在学期間【 年 カ月】		中間審査【 年度合格】		修得単位数【 単位】	

(様式 10)

平成〇〇年〇〇月〇〇日

医学研究科長 殿

指導教員 分野 〇〇〇〇〇〇分野 \_\_\_\_\_

氏 名 〇 〇 〇 〇 \_\_\_\_\_

署名

学位論文提出者の提出資格申請書

このことについて、下記学位論文提出者の提出資格審査を願いたく関係書類を添え申請いたします。

学位論文提出者

専攻名 医学専攻 \_\_\_\_\_

学生番号 42075120 \_\_\_\_\_

ふりがな 氏 名 医学高志 \_\_\_\_\_ (ローマ字表記) Takashi Igaku \_\_\_\_\_

(以下提出者記入不要)

入学年月日	平成	年	月	日	入学
休学期間	平成	年	月	日	～平成 年 月 日 ( カ月)
	平成	年	月	日	～平成 年 月 日 ( カ月)
	平成	年	月	日	～平成 年 月 日 ( カ月)
	平成	年	月	日	～平成 年 月 日 ( カ月)
	平成	年	月	日	～平成 年 月 日 ( カ月)
					通算【 カ月】
通算在学期間【 年 カ月】		中間審査【 年度合格】		修得単位数【 単位】	

様 式

(様式 11)

学位審査キーワード調書【学位授与申請者用】

学位授与申請者：

学位論文題目：

キーワード一覧

I. 研究対象	II. 対象臓器	III. 対象機能	IV. 研究方法	V. 研究目標
1.人 [1-1.人(胎児)] [1-2.人(新生児)] [1-3.人(小児)] [1-4.人(成人)] [1-5.人(老人)] [1-6.人(受精卵, 死者など)] 2.人集団(コホート, 人口) 3.実験動物(ほ乳類) 4.実験動物(その他) 5.微生物(細菌, ウイルス等) 6.腫瘍 7.無生物(分子, 遺伝子, 構造物など) 8.社会(医学史, 医療制度・政策, 医療情報, 鑑定書など) 9.数式(式, 理論, コンピューターアルゴリズム)	1.細胞・細胞内小器官 2.脳・神経・筋(含む感覚器) 3.骨・関節 4.皮膚・毛髪 5.骨髄・血液・体液 6.心・血管 7.呼吸器 8.消化器 9.肝臓・膵臓 10.内分泌腺 11.生殖器 12.腎・膀胱 13.全身 14.リンパ性器官(胸腺, 脾臓, リンパ節等) 15.脂肪組織 16.なし	1.細胞機能(遺伝子発現, チャンネル, 分裂・増殖・腫瘍化など) 2.高次脳機能(行動, 心理, 意識, 精神など) 3.適応(体温調節, 生体リズム, ストレスなど) 4.運動 5.内分泌・代謝・栄養 6.性・生殖 7.消化・吸収・排泄 8.体液・循環・呼吸 9.分化・発達・成長 10.老化 11.免疫・生体防御 12.遺伝・進化 13.全身	1.疫学調査・臨床統計 2.組織・解剖学的研究 3.電気生理学的研究 4.液性生理学的研究(ホルモン, サイトカイン, 液性物質) 5.生化学的研究 6.分子生物学的研究 7.行動科学的研究 8.心理学的研究 9.理論的研究(含, モデル開発) 10.物理工学的研究(含むイメージングなど)	1.生理研究(正常機能) 2.薬理研究 3.病態研究 4.社会医学研究 5.臨床研究(治療法開発, 治療機器開発等) 6.方法論研究(研究方法論, 疾患モデル等)

記 入 例

(様式 11)

学位審査キーワード調書【学位授与申請者用】

学位授与申請者：医学高志

下欄の「キーワード」から、学位論文内容に一番近いものを項目毎に1個選択し、記入してください。なお、「I. 研究対象」の「1. 人」については、[1-1]～[1-6]のサブカテゴリーがありますので、この中にあてはまるものがある場合に、選択してください。全ての欄を、必ず、埋めてください。

学位論文題目：Studies on ○○○○ ○○○○ at the ○○○○ ○○○○ in ○○○○  
 (□□□□における□□□□した□□□□に関する研究)

キーワード一覧

題目が欧文の場合は、( )書きで日本語訳を付す。

I. 研究対象	II. 対象臓器	III. 対象機能	IV. 研究方法	V. 研究目標
1	8	3	2	3
1.人 [1-1.人(胎児)] [1-2.人(新生児)] [1-3.人(小児)] [1-4.人(成人)] [1-5.人(老人)] [1-6.人(受精卵, 死者など)] 2.人集団(コホート, 人口) 3.実験動物(ほ乳類) 4.実験動物(その他) 5.微生物(細菌, ウイルス等) 6.腫瘍 7.無生物(分子, 遺伝子, 構造物など) 8.社会(医学史, 医療制度・政策, 医療情報, 鑑定書など) 9.数式(式, 理論, コンピューターアルゴリズム)	1.細胞・細胞内小器官 2.脳・神経・筋(含む感覚器) 3.骨・関節 4.皮膚・毛髪 5.骨髄・血液・体液 6.心・血管 7.呼吸器 8.消化器 9.肝臓・膵臓 10.内分泌腺 11.生殖器 12.腎・膀胱 13.全身 14.リンパ性器官(胸腺, 脾臓, リンパ節等) 15.脂肪組織 16.なし	1.細胞機能(遺伝子発現, チャンネル, 分裂・増殖・腫瘍化など) 2.高次脳機能(行動, 心理, 意識, 精神など) 3.適応(体温調節, 生体リズム, ストレスなど) 4.運動 5.内分泌・代謝・栄養 6.性・生殖 7.消化・吸収・排泄 8.体液・循環・呼吸 9.分化・発達・成長 10.老化 11.免疫・生体防御 12.遺伝・進化 13.全身	1.疫学調査・臨床統計 2.組織・解剖学的研究 3.電気生理学的研究 4.液性生理学的研究(ホルモン, サイトカイン, 液性物質) 5.生化学的研究 6.分子生物学的研究 7.行動科学的研究 8.心理学的研究 9.理論的研究(含, モデル開発) 10.物理工学的研究(含むイメージングなど)	1.生理研究(正常機能) 2.薬理研究 3.病態研究 4.社会医学研究 5.臨床研究(治療法開発, 治療機器開発等) 6.方法論研究(研究方法論, 疾患モデル等)

下欄の「キーワード」から、主たる研究内容に近いものから順に2又は3個選択し、記入してください。  
 なお、「I. 研究対象」の「1. 人」については、[1-1]～[1-6]のサブカテゴリーがありますので、この中にあてはまるものがある場合に、選択してください。  
 審査員選出に支障をきたすので、**全ての欄を、必ず、埋めてください。**

様 式

(様式 12)

学位審査キーワード調書【審査員候補者用】

所属分野名：  
 提出教員（審査員候補者）：  
 キーワード一覧

順位	I. 研究対象 (2個)	II. 対象臓器 (3個)	III. 対象機能 (3個)	IV. 研究方法 (3個)	V. 研究目標 (2個)
1					
2					
3					
	1.人 [1-1.人(胎児)] [1-2.人(新生児)] [1-3.人(小児)] [1-4.人(成人)] [1-5.人(老人)] [1-6.人(受精卵, 死者など)] 2.人集団(コホート, 人口) 3.実験動物(ほ乳類) 4.実験動物(その他) 5.微生物(細菌, ウイルス等) 6.腫瘍 7.無生物(分子, 遺伝子, 構造物など) 8.社会(医学史, 医療制度・政策, 医療情報, 鑑定書など) 9.数式(式, 理論, コンピューターアルゴリズム)	1.細胞・細胞内小器官 2.脳・神経・筋(含む感覚器) 3.骨・関節 4.皮膚・毛髪 5.骨髄・血液・体液 6.心・血管 7.呼吸器 8.消化器 9.肝臓・膵臓 10.内分泌腺 11.生殖器 12.腎・膀胱 13.全身 14.リンパ性器官(胸腺, 脾臓, リンパ節等) 15.脂肪組織 16.なし	1.細胞機能(遺伝子発現, チャンネル, 分裂・増殖・腫瘍化など) 2.高次脳機能(行動, 心理, 意識, 精神など) 3.適応(体温調節, 生体リズム, ストレスなど) 4.運動 5.内分泌・代謝・栄養 6.性・生殖 7.消化・吸収・排泄 8.体液・循環・呼吸 9.分化・発達・成長 10.老化 11.免疫・生体防御 12.遺伝・進化 13.全身	1.疫学調査・臨床統計 2.組織・解剖学的研究 3.電気生理学的研究 4.液性生理学的研究(ホルモン, サイトカイン, 液性物質) 5.生化学的研究 6.分子生物学的研究 7.行動科学的研究 8.心理学的研究 9.理論的研究(含, モデル開発) 10.物理工学的研究(含むイメージングなど)	1.生理研究(正常機能) 2.薬理研究 3.病態研究 4.社会医学研究 5.臨床研究(治療法開発, 治療機器開発等) 6.方法論研究(研究方法論, 疾患モデル等)

記 入 例

(様式 12)

学位審査キーワード調書【審査員候補者用】

提出分野名：○○○○分野  
 提出教員（審査員候補者）：○ ○ ○ ○  
 キーワード一覧

順位	I. 研究対象 (2個)	II. 対象臓器 (3個)	III. 対象機能 (3個)	IV. 研究方法 (3個)	V. 研究目標 (2個)
1	1	8	3	2	3
2	2	7	4	3	2
3	/	6	5	4	/
	1.人 [1-1.人(胎児)] [1-2.人(新生児)] [1-3.人(小児)] [1-4.人(成人)] [1-5.人(老人)] [1-6.人(受精卵, 死者など)] 2.人集団(コホート, 人口) 3.実験動物(ほ乳類) 4.実験動物(その他) 5.微生物(細菌, ウイルス等) 6.腫瘍 7.無生物(分子, 遺伝子, 構造物など) 8.社会(医学史, 医療制度・政策, 医療情報, 鑑定書など) 9.数式(式, 理論, コンピューターアルゴリズム)	1.細胞・細胞内小器官 2.脳・神経・筋(含む感覚器) 3.骨・関節 4.皮膚・毛髪 5.骨髄・血液・体液 6.心・血管 7.呼吸器 8.消化器 9.肝臓・膵臓 10.内分泌腺 11.生殖器 12.腎・膀胱 13.全身 14.リンパ性器官(胸腺, 脾臓, リンパ節等) 15.脂肪組織 16.なし	1.細胞機能(遺伝子発現, チャンネル, 分裂・増殖・腫瘍化など) 2.高次脳機能(行動, 心理, 意識, 精神など) 3.適応(体温調節, 生体リズム, ストレスなど) 4.運動 5.内分泌・代謝・栄養 6.性・生殖 7.消化・吸収・排泄 8.体液・循環・呼吸 9.分化・発達・成長 10.老化 11.免疫・生体防御 12.遺伝・進化 13.全身	1.疫学調査・臨床統計 2.組織・解剖学的研究 3.電気生理学的研究 4.液性生理学的研究(ホルモン, サイトカイン, 液性物質) 5.生化学的研究 6.分子生物学的研究 7.行動科学的研究 8.心理学的研究 9.理論的研究(含, モデル開発) 10.物理工学的研究(含むイメージングなど)	1.生理研究(正常機能) 2.薬理研究 3.病態研究 4.社会医学研究 5.臨床研究(治療法開発, 治療機器開発等) 6.方法論研究(研究方法論, 疾患モデル等)

様 式

記 入 例

(様式 13)

平成 年 月 日

医学研究科長 殿

分 野 名 \_\_\_\_\_

学位授与申請者の指導教員 \_\_\_\_\_

審査会実施日程通知書

\_\_\_\_\_  
提出の学位論文の審査会を、下記のとおり実施いたしますので、お知らせします。

記

月 日 ( ) 時 分 ~ 時 分

なお、日程が重複した場合は、次のとおり実施を希望いたします。

第1希望 月 日 ( ) 時 分 ~ 時 分

第2希望 月 日 ( ) 時 分 ~ 時 分

第3希望 月 日 ( ) 時 分 ~ 時 分

第4希望 月 日 ( ) 時 分 ~ 時 分

(様式 13)

平成〇〇年〇〇月〇〇日

医学研究科長 殿

分 野 名 〇〇〇〇〇〇分野 \_\_\_\_\_

学位授与申請者の指導教員 〇 〇 〇 〇 \_\_\_\_\_

署名 \_\_\_\_\_

審査会実施日程通知書

医 学 高 志 提出の学位論文の審査会を、下記のとおり実施いたしますので、お知らせします。

記

1. 審査員全員のスケジュールを調整し、審査可能な日時を、少なくとも3箇所は記入願います。
2. 決定後の実施日時及び場所は、後日通知します。
3. 審査会で使用する機器（液晶プロジェクター、パソコン等）は、学位授与申請者（学位授与申請者の所属する分野）が準備し、実施場所に持ち込んでください。
4. 審査会実施場所の鍵の解錠、施錠は、学位授与申請者（学位授与申請者の所属する分野）が行ってください。  
なお、鍵の貸借は、平日の 8:30~17:00 は、大学院教務担当、それ以外の時間帯は、守衛室で行ってください。

なお、日程が重複した場合は、次のとおり実施を希望いたします。

第1希望 〇月〇日 (〇) 19時00分 ~ 20時00分

第2希望 〇月〇日 (〇) 18時00分 ~ 19時00分

第3希望 〇月〇日 (〇) 9時00分 ~ 10時00分

第4希望 〇月〇日 (〇) 19時00分 ~ 20時00分

様 式

記 入 例

(様式 14)

平成 年 月 日

医学研究科長 殿

審査員主査

学位論文追加審査員推薦書

学位論文の審査を行う審査員の追加について、下記のとおり推薦します。

記

ふりがな 論文提出者	
審査員名	

追加理由

1. 主査がキーワードマッチングで選出された審査員以外の者を審査員に追加する必要と認めた場合のみ、この様式を提出する必要があります。
2. 具体的には、次の者を加えることができます。
  - ① 審査員候補者（本研究科の基幹分野、協力講座、協力分野及び連携分野の教授又は学位論文指導教員資格を有している准教授）
  - ② 本研究科分野等の准教授
  - ③ 連携講座（分野）の客員教授及び客員准教授
  - ④ 本研究科寄附講座の特任教授及び特任准教授
  - ⑤ 本学の他研究科等の教授、特任教授、又は准教授又は特任准教授
  - ⑥ 他大学の大学院又は研究所等の教授又は准教授
  - ⑦ 教授会が特に認めた者

(様式 14)

平成〇〇年〇〇月〇〇日

医学研究科長 殿

審査員主査 ○ ○ ○ ○

署名

学位論文追加審査員推薦書

学位論文の審査を行う審査員の追加について、下記のとおり推薦します。

記

ふりがな 論文提出者	い がく たか し 医 学 高 志
審査員名	○ ○ ○ ○

追加理由 当該審査を行うにあたって、上記審査員は、(審査員の追加が必要であることについて、詳細の理由を記入してください。) であるため。



様 式

記 入 例

(様式 15-2 : 主査用)

平成 年 月 日

医学研究科長 殿

審査員主査 \_\_\_\_\_

学位論文審査結果報告書

\_\_\_\_\_ 提出の学位論文審査及び試問・試験を終了しましたので、下記のとおり報告します。

記

1. 学位授与についての審査会の判定      可 ・ 要修正 ・ 否
2. 判定理由 (判定が「否」又は「要修正」の場合に記入)

注)記入欄が不足する場合は、別紙(A4, 様式任意)を追加可。

3. 添付書類
- |                                  |     |
|----------------------------------|-----|
| (様式 16) 学位論文審査の要旨 (1600~2,000 字) | 1 部 |
| (様式 17) 学位論文審査の概要 (700~800 字)    | 1 部 |

(様式 15-2 : 主査用)

平成 年 月 日

医学研究科長 殿

審査員主査 ○ ○ ○ ○

署名

学位論文審査結果報告書

医学高志 提出の学位論文審査及び試問・試験を終了しましたので、下記のとおり報告します。

記

1. 学位授与についての審査会の判定      (可) ・ 要修正 ・ 否
2. 判定理由 (判定が「否」又は「要修正」の場合に記入)

【否の場合のコメントの例】

- 1) 本論文の仮説「-----」は不適切または誤りであり、正しい結論に達することはできない。
- 2) 本論文で主に使われている研究方法「-----」は不適切または誤りであり、正しい結論に達することはできない。
- 3) 「-----」, 「-----」および「-----」など多くのデータが不足している(想定される必要データ量の約 60%以上が不足), 大幅にデータを追加しなければならない(学位申請論文が質的・量的に変化してしまう)。
- 4) 本論文の内容には全く新規性が認められない。

【要修正の場合のコメント】

データが一部不足しているために(想定される必要データ量の約 40%未満だけが不足), 正しい結論に達することはできないが, 追加実験をすることにより, 当初の結論に到達することができる場合で, 例えば, 「-----」という結論に達するためには, 以下に述べる 2 つのデータが必要であるというように具体的にコメントを書く。

注)記入欄が不足する場合は、別紙(A4, 様式任意)を追加可。

3. 添付書類
- |                                  |     |
|----------------------------------|-----|
| (様式 16) 学位論文審査の要旨 (1600~2,000 字) | 1 部 |
| (様式 17) 学位論文審査の概要 (700~800 字)    | 1 部 |

(様式 15-3 : 主査用・要修正分)

平成 年 月 日

医学研究科長 殿

審査員主査 \_\_\_\_\_

学位論文審査結果報告書

\_\_\_\_\_提出の学位論文について、修正後の審査及び試問・試験を終了しましたので、下記のとおり報告します。

記

1. 学位授与についての審査会の判定 可

2. 添付書類

(様式 16) 学位論文審査の要旨 (1600~2,000 字) 1 部

(様式 17) 学位論文審査の概要 (700~800 字) 1 部

(様式 15-3 : 主査用・要修正分)

平成 年 月 日

医学研究科長 殿

審査員主査 ○ ○ ○ ○

学位論文審査結果報告書

署名

医学高志提出の学位論文について、修正後の審査及び試問・試験を終了しましたので、下記のとおり報告します。

記

1. 学位授与についての審査会の判定 可

2. 添付書類

(様式 16) 学位論文審査の要旨 (1600~2,000 字) 1 部

(様式 17) 学位論文審査の概要 (700~800 字) 1 部









## B) 目次

C)~K)の各項目の名称（場合によっては各項目のサブタイトルも含む）を記載するとともに、それぞれが始まるページ数を記載して下さい。

\*作成例\*

### 目 次

発表論文目録および学会発表目録 .....	〇頁
緒言 .....	〇頁
略語表 .....	〇頁
実験方法 .....	〇頁
実験結果 .....	〇頁
考察 .....	〇頁
総括および結論 .....	〇頁
謝辞 .....	〇頁
引用文献 .....	〇頁

## C) 発表論文目録および学会発表目録

論文については、著者名・論文タイトル・雑誌名・発表年（掲載済みの場合には、巻数・ページなども含む）を記載するとともに、アクセプトの場合は発表予定などを記載して下さい。学会発表は、全国規模の学会と国際学会での発表に限り、発表者名・演題名・学会名・日時・場所などを記載して下さい。

\*作成例\*

### 発表論文目録および学会発表目録

本研究の一部は以下の論文に発表した。

1. ○○○○（著者名）共著の場合は全員の氏名を記載  
○○○○○○○○○○に関する研究（論文タイトル）  
学術雑誌名，巻数・ページ，（発表年）
2. ○○○○（著者名）  
○○○○○○○○○○に関する一考察（論文タイトル）  
学術雑誌名，巻数・ページ，（発表年）
3. ○○○○（著者名）  
○○○○○○○に関する○○学的研究（論文タイトル）  
学術雑誌名，巻数・ページ，（発表年）

## \*作成例\*

本研究の一部は以下の学会に発表した。

1. ○○○○ (発表者名) 共同発表の場合は全員の氏名を記載  
○○○○○○○○○○○○○○○○に関する研究 (演題名)  
学会名 (第○回○○○学会), 日時・場所
2. ○○○○ (発表者名)  
○○○○○○○○○○○○○○○○に関する一考察 (演題名)  
学会名 (第○回○○○学会), 日時・場所
3. ○○○○ (発表者名)  
○○○○○○○○○○○○○○○○に関する○○学的研究 (演題名)  
学会名 (第○回○○○学会), 日時・場所

### D) 緒言

①論文の背景 (本研究の重要性・意義, テーマに関連した事項の説明など), ②テーマに関連して, 何がわかっていて何がわかっていないのか, ③前 2 項を踏まえて, この研究では何を明らかにしようとするのか, ④本研究によって何が明らかになったのか (結論的なもの)。などの点を中心に詳細に記載して下さい。

#### [注意]

テーマが複数存在していて, 各テーマについて独立して記載する必要がある場合には, 全体の緒言を記載した後, 第一章, 第二章, ---- というふうに分けて, 各章に次の項目を設定して下さい。①章のタイトル, ②緒言 (この章に関連したもの), ③実験方法, ④実験結果, ⑤考察。第二章以下では, 前の章の研究との関連を論理的に説明して下さい。

### E) 略語表

略語の使用は望ましくありませんが, やむを得ず使用する時には, 本文中で最初に使用する時にフルネームで記述し, 括弧書きで略語を記載すること。略語表には本文で使用した略語をアルファベット順に一括して掲載し, 各略語のフルネームを記載して下さい。

なお, フルネームの記載なし (略語表に記載の必要なし) で使用できる科学的略語は, **Journal of Biochemistry** を参照して下さい。

## \* 作成例 \*

本文中および図中で使用した略語は以下のとおりである。

LCM	laser capture microscopy
miRNAs	microRNAs
UTR	3'-untranslated region

### F) 実験方法

この論文に記載されている実験方法を読めば、実験が再現できる程度（図、表、写真を用いること）に詳しく記載して下さい。他の論文やマニュアルを参照のことという記載は原則として不可。使用した実験機械・機器、試薬などのメーカー等を明記して下さい。

なお、研究のために実施した動物実験や遺伝子組換え実験などについては、各種の規程・指針等（「北海道大学動物実験に関する規程」、「北海道大学遺伝子組換え実験等安全管理規定」など）に従って実施したことを明記して下さい。

### G) 実験結果

サブタイトルをつけて、いくつかの内容に分けて述べて下さい。それぞれの図や表、写真について、実験を行う目的、結果、データの意味するところを述べて下さい。なお、使用する図や表、写真の解像度は、白黒 600dpi 以上、カラー 300dpi 以上として下さい。

### H) 考察

考察では、本研究で得られた新知見および新知見に至った根拠を論じて下さい。また、問題点などについても論じて下さい。

### I) 総括および結論

①本研究全体から得られた新知見を箇条書きにまとめて下さい。さらに、②新知見の意義、③本研究で得られた新知見から今後どのような研究が展開されるか、④今後の課題、などを 1～2 ページ程度で簡潔に述べて下さい。

### J) 謝辞

### K) 引用文献

引用文献については本文中に著者名、発行年で引用し、巻末に著者のアルファベット順による一覧を掲載して下さい。なお、いずれのフォームも“Cell”を参照して下さい。

※作成例※

引用文献

1. 著者名, (年), 文献名, 巻数, 頁数
2. 著者名, (年), 文献名, 巻数, 頁数
3. 著者名, (年), 文献名, 巻数, 頁数

※製本方法及び提出日・部数（平成24年3月学位取得予定者）

- 12月2日（金）・・・レールホルダー，クリップファイル，ブレッサファイル等による簡易製本したものの1編提出
- 1月6日（金）・・・審査員主査による精査結果を受け，修正したものをレールホルダー，クリップファイル，ブレッサファイル等による簡易製本したものを4編提出
- 2月29日（水）・・・審査会終了後，最終的に修正したものをp62の製本方法に則り印刷業者によって製本されたものを1編，簡易製本されたものを1編の計2編提出